

神楽フェスティバル&中九州ジャンボかぼちゃ大会開催

10月4～5日、道の駅・波野「神楽苑」で第17回神楽フェスティバルが開催されました。2日目はあいにくの雨模様でしたが、2日間で3000人の神楽ファンが詰め掛けました。

フェスティバルでは、地元の波野子ども神楽（波野小・波野中）、中江岩戸神楽保存会、横堀岩戸神楽保存会のほか、島根県や大分県の神楽団体計10団体が、伝統の舞を披露し、多くの観客の拍手と声援を受けました。また、同時開催された中九州ジャンボかぼちゃ大会も8回を数え、338個の巨大かぼちゃが陳列されました。6部門で審査が行われ、本田貢さん（竹田市）の108kgがジャンボかぼちゃ賞に輝きました。



波野子ども神楽

坂梨小学校同窓会（齊藤末光会長ほか会員300人）と坂梨小学校（星山晃校長）は、学校のキャビネットに眠っていた明治時代に使用していた教科書を展示しようと校舎玄関に移しました。小学校には、明治4年から明治43年までの教科書が191冊保存されており、その保存状態は非常によく、県下でも明治期の教科書をこれほど多く保存している学校はないということです。

明治10年の西南戦争の戦禍やその他の災害、特に太平洋戦争終結時等の幾多の混乱を乗り越えて、今日まで保存されたことは先人の教育に対する情熱を痛感します。（11ページにも紹介しています）

明治期の教科書を保管展示



▶一の宮会場（輪投げ競技の様子）



▶波野会場（水注ぎ競技の様子）



まだまだ若い！シルバースポーツ大会

10月15日、第4回阿蘇市シルバースポーツ大会が、阿蘇、一の宮、波野のそれぞれの会場で開催され、60歳以上の方々が爽やかな秋晴れの中、運動会を楽しみました。徒競走をはじめ、楽しい種目に参加するなど、選手も応援する人たちも久しぶりの運動会に笑顔いっぱい楽しい一日を過ごしました。

▶阿蘇会場（ビン立て競技の様子）

